

Citation: Cortés-Jofré M, Rueda JR, Corsini-Muñoz G, Fonseca-Cortés C, Caraballoso M, Bonfill Cosp X. Drugs for preventing lung cancer in healthy people. Cochrane Database of Systematic Reviews 2012, Issue 10. Art. No.: CD002141. DOI: 10.1002/14651858.CD002141.pub2.
CRG名: Cochrane Lung Cancer Group

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 7 DEC 2011
Clib issue No.; N/U: 2012 Issue 10; U

アブストラクト

背景: 本レビューは2003年第2号に発表された原著レビューの更新である。数件の研究でアンチオキシダント栄養剤の肺癌に対する保護的効果が示唆されている。観察的疫学研究では、ベータカロテン含有の果実および野菜の食事量が多いことと肺癌低リスクとの相関が示唆されている。

目的: ビタミン、ミネラルおよび他の可能性のある薬剤の単独摂取または併用により、健康な人での肺癌罹患率および死亡率が低下するか検討すること。

検索戦略: 本更新では、原著レビューでのデザインで採用された検索方法を使用した。以下の電子的データベースを2011年12月まで検索した: MEDLINE、EMBASE、Cochrane Central Register of Controlled Trials (CENTRAL)。発表された研究およびレビューに含まれている参考文献も検索した。

選択基準: 肺癌予防の目的で健康な人に投与された、異なるビタミン、ミネラル補給剤や他の補給剤をプラセボと比較しているランダム化比較臨床試験を選択した。

データ収集と分析: 2名のレビューアが本レビューに組み入れる試験を別々に選択し、各試験の方法論的質を評価し、標準化フォームを用いてデータを抽出した。各研究について、二値アウトカムには相対リスクおよび95%信頼限界を算出し、ランダム効果モデルを用いてプールした結果を算出した。

主な結果: 本レビューの第1版では、4件の研究が選択されていたが、本更新でその後追加された5件の研究を組み入れた。4件は男性のみ、2件は女性のみ、2件は喫煙者およびアスベスト曝露者という高リスクと考えられる参加者のみ、1件は多くの微量栄養素欠乏者を対象としていた。6件はビタミンA、3件はビタミンC、4件はビタミンE、1件はセレンウム補給剤について検討しており、6件は2つ以上の製品の併用について検討していた。本レビューに組み入れられたすべてのRCTのバイアスは低リスクと分類された。

肺癌高リスクではない人ではプラセボに比べて、ビタミン、ミネラル補給剤またはその併用で、肺癌罹患率、死亡率に統計学的有意差はなかったが、7,627名の女性を組み入れた1件の研究は例外で、ビタミンC服用者で肺癌リスクが高かったがすべての癌に対しては高くなく、その影響は男性ではみられず、男性と女性の結果をプールした場合も影響はみられなかった。

喫煙者およびアスベスト曝露者などの肺癌高リスクの人ではプラセボに比べて、ベータカロテン摂取により肺癌罹患・死亡リスクおよび総死亡リスクがわずかではあるが統計学的に有意に高くなった。

レビューアの結論: 健康な人に対し肺癌と肺癌死亡の予防のためビタミンA、C、Eおよびセレンウム単独または併用の補給剤を推奨することについて、エビデンスはみられなかった。ベータカロテン補充の使用は喫煙者またはアスベスト曝露者の肺癌罹患率と死亡率の若干の上昇に関連しているというエビデンスがある程度認められた。

簡易な要約(Plain language summary)

健康な人での肺癌予防のためのアンチオキシダント剤

肺癌は世界中で癌死の主要な原因であり、その予防は公衆衛生での優先事項となっています。ビタミンのサプリメントが肺癌を予防する可能性があるという示唆されています。過去のレビューの更新であるこのレビューで、過去の4件の研究にその後追加された5件の研究を加えました。データの更新解析により、ビタミンまたはミネラルサプリメントを一つだけあるいは併用して摂取しても、男性でも女性でも肺癌の罹患や死亡は減りませんでした。したがって、健康な人での肺癌予防のため、ビタミンA、C、Eやセレンウムのサプリメントを一つだけあるいは併用して摂取することは、現在のエビデンスでは推奨されません。実のところ、ベータカロテンサプリメントの使用は肺癌になる事や死亡する確率が少し上昇する可能性があるため、喫煙者またはアスベスト曝露者では避けるべきです。

(監訳 吉田 雅博)

翻訳公開日:2013年2月19日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年12回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。